

煙火の消費基準の措置状況

項 目		措 置 状 況				
煙火置場からの運搬容器		□木箱 □段ボール □その他()				
煙火置場	□設置する □準備のために設置するが準備終了後は撤去する □設置しない					
	煙火置場と打揚筒、仕掛煙火、火気取扱場所	□20m以上離す □その他()				
	構 造	□建物 □テント張り □車両 □その他()				
	盗難防止	□見張り人をたてる □その他()				
	警戒札(2つ以上)	□煙火 □立入禁止 □火気厳禁				
	船上の防護措置	□畳床 □鉄板・ステンレス(厚さ1.5mm以上) □木板 □ポリカーボネート板(厚さ2mm以上) □その他()				
煙火の消費の危険予防	筒間距離	□2m以上離す □同時打揚をしない □その他()				
	手元に置く煙火の容器	□なし(すべて筒内にセットする) □蓋付きの容器 □段ボール箱 □その他()				
	打揚筒の固定方法(具体的に)	□地面に杭を打ち、筒の上下2ヶ所以上を固定する □筒立器を使用する □その他()				
	筒内の清掃	□必要に応じて清掃を行う □その他()				
	打揚煙火と仕掛煙火	□20m以上離す □仕掛煙火(打揚煙火)は打揚げない □20m未満(火の粉等で点火しない必要な措置・関係者が立入らない)				
	開花の高さ	□20m以上揚げる その他()				
	筒への投入方法	□紐を使う □その他()				
	従事者等の防護措置	□離隔距離が20m以上 □畳床 □楯 □その他()				
安全対策	消火の基準		□消火器 個 □水バケツ 個 □その他()			
	立入禁止区域の設定	措 置	□ロープを張る □見張り人 □バリケード □警戒札 □その他()			
		距 離	打揚煙火	観衆まで_____m 民家まで_____m	仕掛煙火	観衆まで_____m 民家まで_____m
	筒の材質(10号玉以上)					
	筒内不発の措置					
	黒 玉 回 収					
	打揚中止について					
点火の方法	打揚煙火	単発(8号玉以下)	□電気点火 □導火線・速火線 □筒口から落とし火			
		単発(10号玉以上)	□電気点火 □導火線・速火線			
		連続(8号玉以下)	□電気点火 □導火線・速火線 □筒口から落とし火 □焼き金			
		連続(10号玉以上)	□電気点火 □導火線・速火線			
	仕掛煙火	スターイン		□電気点火 □導火線・速火線		
		水中仕掛	□設置方式 □発射方式 □その他	□電気点火 □導火線・速火線 □直接点火 その他の場合は方式を記載()		
			枠・綱仕掛	□電気点火 □導火線・速火線 □直接点火		
		小型煙火	□電気点火 □導火線・速火線 □直接点火			
その他	□電気点火 □導火線・速火線 □直接点火					